

## Press Release

2013年10月30日

メドピア株式会社

### 「がん治療認定医の資格」について

#### 資格保有者は1割以下、全体の4分の1以上は資格の存在を知らない

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」（メドピア、<https://medpeer.jp/>）を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽（医師）>は、会員医師を対象に「がん治療認定医の資格」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

#### 医師専門サイトMedPeer調査結果：「がん治療認定医の資格」について（総回答：3,292人）

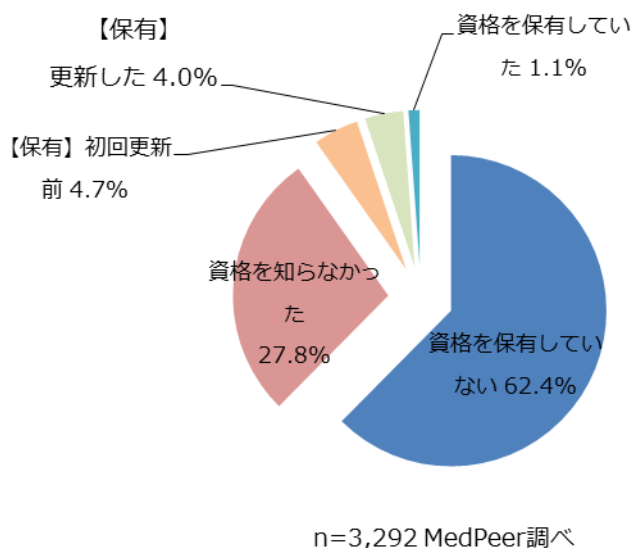
順位	回答	回答数（人）	占有率
1	資格を保有していない	2,055	62.4%
2	資格の存在を知らなかった	914	27.8%
3	【資格を保有している】初回更新前	154	4.7%
4	【資格を保有している】更新した	131	4.0%
5	資格を保有していた	38	1.1%
-	合計	3,292	100.0%

#### サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（6万人以上）を対象に「**がん治療認定医の資格をお持ちですか？**」という質問をしたところ、**3,292**件の回答が寄せられた。
- 「資格を保有していない」と回答した医師が62.4%となった。「がんの治療にかかわることがほとんどない」「必要性を感じない」といったコメントが目立つ。わずかながら「取得準備中」という回答もあるものの、「取得の条件が厳しすぎる」「試験を受けに行く暇がない」といった声もあった。
- 「資格の存在を知らなかった」は27.8%。がん治療を行っていないというコメントが多いが、なかには「抗がん剤治療を行っているが資格については知らなかった」という回答もあった。

- 「【資格を保有している】初回更新前」は4.7%、「【資格を保有している】更新した」は4.0%だった。「癌専門医であるため必要だった」という声もある一方で、「メリットはない」「肩書きが増えただけ」といった意見が多数派を占めた。

## ▼総合結果



## 回答コメント（回答一部を抜粋）

### 「資格を保有していない」 2,055件

- ・手続きが面倒なのと必要ないので、申請しませんでした。(50代、放射線科)
- ・なくても何ら困ったことはありませんが、癌を治療する科として取得しようと思います。(30代、泌尿器科)
- ・悪性疾患はすべて専門機関に紹介していますので、保有していません。(50代、一般内科)
- ・資格があればいいのだと思いますが、一般病院にいるため、取得するための単位などを取るのが困難です。(40代、一般内科)
- ・消化器外科学会のほうから同様の資格をもらっているのですが、保有していません。(50代、一般外科)
- ・直接がんの治療にかかわることがほとんどないため必要ないと思われる。(50代、小児科)
- ・ほしかったがすべての癌、他の臓器の腫瘍の治療経験がないと取得できないので断念しました。(50代、呼吸器内科)
- ・試験を受けに行く暇がない。(50代、消化器内科)
- ・考えたこともありましたが、全科の勉強をするのがなかなか難しいです。(30代、消化器内科)
- ・総合病院にいる時は必要性は感じたが、開業後は必要ないと思う。(40代、一般内科)
- ・取得の条件が私には厳しすぎて不可能でした。(40代、脳神経外科)
- ・心療内科・精神科を専門としているので必要性を感じません。(50代、心療内科)
- ・資格は持っていません。癌の治療に特に支障はありません。(70代、脳神経外科)
- ・マイナー科ではいらぬんじゃないんでしょうか。周りでも持ってる人ほとんどいません。(30代、皮膚科)

## 「資格の存在を知らなかった」 914件

- ・神経内科なので腫瘍性疾患は脳神経外科へコンサルテーションして、そのまま転科することが多いので治療に関わる機会がありませんでした(40代、神経内科)
- ・今は癌治療をする立場にありませんが、資格そのものも知りませんでした。(50代、一般内科)
- ・がんの化学療法に直接かかわっていませんが、資格の存在も知りませんでした。(50代、腎臓内科・透析)
- ・癌患者を治療する機会がありませんので、認定医の存在も知りませんでした。(50代、小児科)
- ・血液腫瘍の化学療法が仕事の中心ですが、その資格は知りませんでした。(40代、血液内科)
- ・認定医も種類が多く、存在意義に疑問に思うものも出てきてる気がします。(40代、形成外科)
- ・専門医、認定医の資格が無くても患者さんを診療することに支障を感じません。(50代、整形外科・スポーツ医学)
- ・認定医・専門医が多すぎます。3~4個持っている、更新するのが大変です。(50代、一般内科)
- ・有用性はわかりませんが、一般的にいて専門医資格は勤務する施設にとっては〇〇認定病院という表示ができて、意味があると思います。(50代、循環器内科)
- ・婦人科領域の抗がん剤を25年使ってきているが、資格の存在を知らなかった。(50代、産婦人科)
- ・これまで資格なしで多くの患者さんを治療してきた。時間をやりくりして出来るだけ最新の知識も勉強するようにはしているが、資格なしが問題となるのであれば、学会入会の必要が無いようにしてほしい。(60代、呼吸器外科)

## 「【資格を保有している】初回更新前」 154件

- ・今後の専門医制度改革の中でどのような位置づけになるか不明確だが、持っていて損はないだろうと取得した。(50代、消化器外科)
- ・癌患者も治療するが、保有している価値が全くないので、更新手続きが面倒だったら更新できなくてもいいかも。(40代、一般内科)
- ・臨床腫瘍学会の薬物療法専門医はハードルが高いので、取りにくく、癌治療の資格とすればこれが癌学会、癌治療学会の3学会の公認でもあるように思うので、保有してるほうがいいと思います。大昔、内科学会認定医も取り敢えず取るように言われ、無駄だと思いながら取りました。皆様ご存知のように現在は保有していないと他の資格を取れなくなってるので良かったと思っています。(40代、腫瘍内科)
- ・率直に言って必要性は感じませんが、当施設が認定施設である必要要件を満たすために取得しました。(50代、小児科)
- ・折角保有していますので、更新はしようと考えています。しかし、役だった機会はまだありません。(40代、一般外科)

## 「【資格を保有している】更新した」 131件

- ・持っていて意味があるかどうかわかりませんが、とりあえず更新しました。かなり更新には手間がかかります。(40代、放射線科)
- ・実診療で役に立つことは全くないが、知識の整理には役に立ったか。(40代、消化器外科)
- ・まだ役立ったケースはないが、病院の方針で更新した。(60代、放射線腫瘍科)
- ・肺癌化学療法が主の仕事ですので、維持しております。(40代、呼吸器内科)
- ・再度取り直すのは大変だし、もし資格がなければ抗癌剤処方制限されたりすると行けないので、更新しました。(50代、一般外科)
- ・現時点では、資格が有っても無くても余り勤務体制や給与体系に差はありません。(60代、泌尿器科)

## 「資格を保有していた」 38件

- ・今回初回更新をしませんでした。資格を持っていてもなんの意味もなかったからです。おそらくこれからもメリットはないでしょう。(40代、一般外科)
- ・昔持っていましたが今これからもガン治療に積極的に携わる事はないと考え更新しませんでした。(40代、一般内科)
- ・勤務医の時に持っていましたが、あまり必要ではなさそうです。(50代、一般外科)

## ※調査方法

### □期間：

2013年9月30日（月）～ 2013年10月6日（日）

### □有効回答：

3,292人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

### □設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

## 調査フォーム（設問文 抜粋）

がん治療認定医の最初の更新が行われました。がん治療認定医とは、がん治療の共通基盤となる臨床腫瘍学の知識やその実践を支える基本的技術に習熟し、医療倫理に基づいたがん治療を実践する医師です。

真偽はわかりませんが、当初この資格を持っていないと、「がん化学療法ができない」、「保険点数が減額される」といった話があったように記憶しています。しかし、今のところそういった事実はないようです。

私自身は、本資格を保有しています。正直、資格を持っていて役立つケースはありませんでしたが、失効するのはもったいないと思い、更新しました。

皆さまはがん治療認定医の資格を保有していますか。保有している方はその更新状況もお答えください。また、コメント欄に資格保有の有無に関わらず、本資格の有用性について皆さまのお考えをご記載ください。

1. 【資格を保有している】更新した
2. 【資格を保有している】初回更新前
3. 資格を保有していた
4. 資格を保有していない
5. 資格の存在を知らなかった

## 【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL : 03-6805-0345 / e-Mail : info@medpeer.co.jp

## 【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

## ■ MedPeer (メドピア) とは - 2013年9月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです (URL: <https://medpeer.jp/>)。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、“臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は6万人以上で、日本の医師の約4人に1人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約1,900の医療用医薬品に対して、26万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上